

時會社ヨリ解雇年當トシテ各自金一
封(平高九)ヲ受領シ一旦元爭議團
本部ニ引上ケテ之ヲ閉封シタルニ其額多
想ニ及シ少カカリトテ憤慨シ今三時再
打揃ヒ会社ニ至リ其代表者豊岡利士
等各六布池工場長ヲ面會シ右百廿名
解雇年當多一括返附スルト共ニ最ニ提出
シタル解職願ヲ撤回スルハ夕迫リ尚明
十日(九日八日定休日)ヨリ出勤スヘシト告ケ
タル上門前ニ待テツ、アリシ一被解雇
職ニト共ニ全四時頃退去セリ
本日被解雇者約百名ハ就業中ノ職ニ
ト共ニ出勤シ入場セムトシタルニ會社側
ハ之ヲ拒絶セルヲ以テ其一部約三十名ハ
午前八時頃更ニ石炭船ニ塔乗シ河岸
ヨリ鍛冶工場外圍ニ廻リ少時勞働歌ヲ
高唱スル等盛ニ氣勢ヲ示シタルニ

部ノ就業職ニハ共鳴スル模様ナキ為
引返シ工場前廣場ニテ大部ノ者ト合
体ニ協議シ上豊岡利吉外五名ヲ代表
者ニ選定シ一同其場ニテ散會シ其代
表者等八年前十時布池工場長及水
野廣務課長ニ面會シ解雇年當ニ関シ
別紙共濟會規則ニ依ル額ニ其入割ヲ
附加シタルモノヲ支給セリタルト要
求シ左ニ工場長ハ前記金一封ニ其割
ヲ附加シタルモノヲハ自己ノ取扱ニ依
リ認容スヘシト答へ双方自説ヲ固持シ
交渉模様々カカラサレニ付キ更ニ考慮
スヘク豊岡利吉等八午後二時一先元
争議團本部ニ引上ケ午後三時三十分
再ヒ左ニ工場長ヲ訪問シ折衝シ重
タル結果會社側ハ更ニ讓歩シ別紙
共濟會規則ニ依ル退職年當額及布